

グソー（後生）とね、今と分かれてなかったそうですよ。区別がなかった。それを誰が分けたかというところ、豊見城村の平良のアカンミ（赤嶺）というところで、十七、八代前になるころに、親が妊娠して、親が亡くなったという。そうしたら、墓で子どもが生まれたって。翌日行ったら、中で、があがあと泣いていたと。その人が大きくなつてからね、この人がグソー（後生）と今の世と分けたそうですよ。そういう話がある。

字糸満 上原亀広